

2021年12月12日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい}久宝教会

第64巻第37号(通算3265号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:15-10:30 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

^{かみさま}神様がすべての人^{ひと}と共^{とも}におられる
ことを証^{あかし}ししていく教会^{きょうかい}

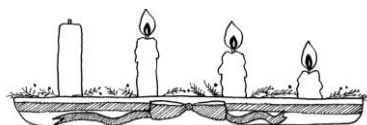


ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、
でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書 3:5-6)



待降節 第3主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 詩編 85編 9-10節

賛美歌 21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(1-3節) (©JASRAC)

クラツ点灯のことば 点灯者

賛美歌 21-6番「つくりぬしを賛美します」(©教団出版局)

聖書 マルコによる福音書 1章 1-8節

お祈り

賛美歌 21-193番「神の使者、その名ヨハネ」(©JASRAC)

メッセージ 「荒野からの声」 水谷憲 牧師

賛美歌 21-234番「ヨルダンの岸で」(©著作権消滅)

主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讃美歌改訂委員会)

献げ物 (*)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

祝福 水谷憲 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©教団讃美歌委員会)

報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

⁹ 主なる神が何を語られるかを聞こう。

主は平和を語られる

その民に、忠実な人たちに。

^a 彼らが愚かさに戻らないように。

¹⁰ 確かに、救いは主を畏れる者に近く

栄光は私たちの地に住む。(脚注 a: 別訳「また、心を主に向ける者たちに」)

クランツ点灯のことば

神様、今私たちは 3 本目のろうそくをともしました。あと 1 本でクリスマスです。クリスマスには、イエス様によって暗闇に光が与えられました。その光と喜びを、みんなで分かち合ってくださいように。

聖書 マルコによる福音書 1 章 1-8 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹ 神の子イエス・キリストの福音の初め。

² 預言者イザヤの書にこう書いてある。

「見よ、私はあなたより先に使者を遣わす。

彼はあなたの道を整える。

³ 荒れ野で叫ぶ者の声とする。

『主の道を備えよ

その道筋をまっすぐにせよ。』」

そのとおり、⁴ 洗礼者ヨハネが荒れ野に現れて、罪の赦しを得させるために悔い改めの洗礼を宣べ伝えた。⁵ そこで、ユダヤの全地方とエルサレムの全住民は、ヨハネのもとに来て、罪を告白し、ヨルダン川で彼から洗礼を受けた。⁶ ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、ばつたと野蜜を食べていた。⁷ 彼はこう宣べ伝えた。「私よりも力のある方が、後から来られる。私は、かがんでその方の履物のひもを解く値打ちもない。⁸ 私は水であなたがたに洗礼を授けたが、その方は聖霊で洗礼をお授けになる。」



《先週のメッセージより》12月5日 待降節第2主日礼拝

「神は人の手を通して働かれる」

牛田匡牧師

聖書： エレミヤ書 36章 1-10節

今回の聖書のお話は、この聖書がどのように書かれたかということ垣間見ることが出来る珍しいお話です。紀元前7世紀から6世紀にかけて活動した預言者エレミヤに、「私があなたに語ってきた言葉を残らず書き記しなさい」というヤハウエの言葉が下り、彼は書記官バルクに口述筆記させて巻物を作りました。バルクによってその言葉が読み上げられると、国の高官たちはそれをヨヤキム王にも伝えましたが、王はその言葉を受け入れず、その巻物を燃やしてしまいました。しかし、エレミヤとバルクは「もう一度別の巻物に書き記せ」というヤハウエの言葉を受けて、再び巻物を記しました。一度完成させたものを、もう一度最初から作り直すというのは、気持ちの上でも大変なことだったでしょう。しかし、彼らがそこで諦めてしまわなかったために、神の言葉は文字として書き残され、今日にまで至っています。そこには携わった多くの人々の上に、紛れもなく神様からの助けがありました。

クリスマスは、神の言葉であるイエス様が、私たちと同じ人間となって、この世界にお生まれになったという出来事です(ヨハネ1章)。しかし、改めて考えてみると、なぜ神が肉体を持った人間として、しかも、わざわざ弱く小さい赤ちゃんとして生まれたのでしょうか。旅の途中の寄留者、難民の子として、人知られず密かに家畜たちの隣に産み落とされて、寝かされていたのでしょうか(ルカ2章)。赤ん坊は一人では生きていきません。そこにはイエス様の両親の存在がありましたし、また彼ら親子を助けた周りの人たちの存在もあったでしょう。神が人間となった、わざわざ人間の手によってお世話される赤ん坊としてお生まれになったということ、これらのことは何を意味しているのでしょうか。日々たくさんの恵みを頂きながら、さらに「神様、〇〇してください」と願うばかりの私たちですが、クリスマスの出来事は、そんな私たち、私たち人の手を通して出来ることがある、そこに神様が共に働いてくださる、ということ、改めて教えてくれているように思います。

神は人の手を通して働かれます。クリスマスに生まれた「インマヌエル」私たちと共におられる神様は、どこか遠く空の彼方におられるのではありません。今日も神様からの命を頂いている私たちと共に神様はおられるということ、身近な人たちと私たちとの交わりの中に神様も共に働かれるということに信頼して、私たちは今日も用いられていきます。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 12月5日 待降節第2主日礼拝
 礼拝出席 大人5名 中継動画再生数 22回
 献金 大人5,000円 感謝

◎次週 2021年12月19日(日) クリスマス(降誕日) 礼拝

招きの詞 イザヤ書 52章7節
 聖書 ヨハネによる福音書 1章1-14節
 メッセージ 「言から肉へ 思いから行いへ」岡嶋千宙伝道師
 賛美歌 242番(©JASRAC)、438番(©P.D.)、248番(©教団)、262番(©教団)
 礼拝はインターネットで中継いたします。



◎お知らせ

- ・今年度の「クリスマス献金」を集めています。献金先は、昨年度から引き続き、「関西学院大学神学部」「日本基督教団開拓伝道援助資金」「日本基督教団部落解放センター」「キリスト教在日韓国朝鮮人問題活動センター」「一般社団法人神戸国際支援機構」「生活困窮者支援(釜ヶ崎おにぎり支援を含む)」の予定です。それぞれの働きを覚えてお祈りください。
- ・このアドベントの季節に、怪我や病気などのために、入院や自宅で療養されている方々のために、お祈りください。
- ・新型コロナウイルスの感染を予防するためにも、また他人に感染させないためにも、そしてまた医療崩壊をさせないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。教会では換気やマスク着用など感染予防に留意しながら礼拝をいたしますが、教会にいらっしゃる際には、ご自身の体調にご注意いただき、検温、手指消毒とマスク着用、お隣の方との間隔をあけた着席をお願いいたします。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・AVACO(一般財団法人日本聖書協会キリスト教視聴覚センター)で6月から始まったオンライン講習会が今月で最終回となりました。AVACOのホームページ(<https://avaco.info/https-wesley-or-jp/>)から、どなたでも無料で視聴受講することができます(12月30日まで)。今月のテーマは「すくすく育む 音楽あそび」です。講師は音楽療法士の桃原和子先生。音楽療法の観点をうい、音を楽しみ聴いたり歌ったりするための準備や方法を学びましょう。子どもたちの脳の活性化や心身の安定をもたらすような音楽あそびが紹介されています。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/19	岡嶋伝道師	クリスマス礼拝 ユーカリスト
12/26	牛田牧師	歳末礼拝・誕生者祝福式 (前日25日にお弁当支援をするため、 教会でのおにぎり支援はなし)
1/2	牛田牧師	新年礼拝・ユーカリスト
1/9	牛田牧師	教会を考える会

An advertisement for the AVACO Online Seminar. It features a woman, identified as Kazuko Momohara, smiling and holding a microphone. The text is in Japanese and includes the AVACO logo, the seminar title 'AVACOオンライン講習会', the date '2021.12/18~30', and the fact that it is free. The background is a mix of blue and white.